

第三者意見

2019年3月に日本でも持続可能な社会の実現に向けた取り組み “Scale for Good” を本格的にスタートされ、注力する3本柱を策定され、従来行われてきた対応とともに、SDGsに裏付けられる形で持続可能な社会の実現に向けて取り組んで行かれるとのこと。レポートはわかりやすく書かれていますが、ここまでに至るには大変なご努力があつたものと推察いたします。

日本森林管理協議会（FSC®ジャパン）は持続可能な森林管理を目指しています。紙容器包装類の環境認証にも関わりますが、2018年末でほぼ100% FSC®認証を受けたものを使用されているとのこと。これだけでも相当のことと考えます。

「日本マクドナルドとSDGsの関係」に照らせば、「12.つくる責任・使う責任」、「15.陸の豊かさも守ろう」は勿論のこと、貧困、飢餓、男女平等、安全な水、クリーンなエネルギー、労働環境、気候変動、平和と公正などに関わる目標にも貢献すると考えます。

レストラン企業で、紙容器包装類の認証つまり森林の将来にまで配慮されていることをより多くの人が知り、レストランに集い、地球環境への意識が高まるることを期待いたします。



前澤英士
NPO法人 日本森林管理協議会
(FSC®ジャパン)
事務局長
<https://jp.fsc.org/jp-jp>